

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 6 月 9 日(2025.6.9)

【公開番号】特開 2024-406(P2024-406A)
【公開日】令和 6 年 1 月 5 日(2024.1.5)
【年通号数】公開公報(特許)2024-002
【出願番号】特願 2022-99165(P2022-99165)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 5 月 30 日(2025.5.30)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

複数種の装飾図柄が表示される表示領域を有する表示手段と、
前記表示領域における異なる箇所に同種の二つの前記装飾図柄がリーチ図柄として表示される特定リーチ演出を実行する特定リーチ演出実行手段と、
前記特定リーチ演出よりも前に、前記リーチ図柄となる可能性がある複数種の前記装飾図柄のうちの少なくとも一部である二種以上の候補図柄を、順に一つずつ示していく導入演出を実行する導入演出実行手段と、
前記導入演出の後、当該導入演出にて示されたいずれかの前記候補図柄が前記リーチ図柄とされたリーチが成立するリーチ成立結末に至るか、リーチが成立しないリーチ不成立結末に至る分岐演出を実行する分岐演出実行手段と、
を備えることを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】

前記候補図柄とされる前記装飾図柄は、その種類を示す主要素部および当該主要素部に付随する副要素部を含み、
前記導入演出においては、前記候補図柄の前記副要素部を表す名称が表示されることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記装飾図柄の一種である装飾図柄 A が前記リーチ図柄とされた前記特定リーチ演出よりも、前記装飾図柄 A とは異なる装飾図柄 B が前記リーチ図柄とされた前記特定リーチ演出の方が、遊技者に有利な結末に至る蓋然性が高くなるように設定されており、
前記導入演出にて前記候補図柄とされた前記装飾図柄 A の前記名称画像の色と、前記候補図柄とされた前記装飾図柄 B の前記名称画像の色とは異なるものとされる
ことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

40